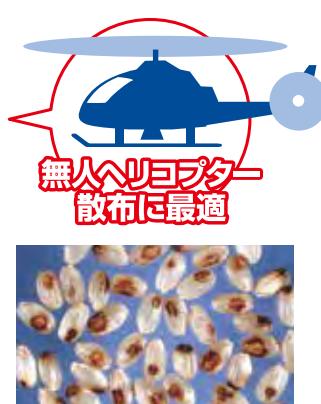




クミアイ  
ビームキラップ<sup>®</sup>  
ジョーカー<sup>®</sup>  
フロアブル

いもち病・カメムシ類・ウンカ類・  
コブノメイガに優れた効果!



カメムシ類による斑点米

- いもち病と広範な斑点米カメムシ類に対して優れた効果を示し、特に近年問題となっているアカヒゲホソミドリガスミカメやアカスジガスミカメ、ミナミアオカメムシにも優れた効果を示します。
- 水稻中・後期の害虫であるツマグロヨコバイ、ウンカ類、コブノメイガなどにも優れた効果を発揮します。
- 作用性が異なる2成分の配合により、他剤に感受性の低下した害虫にも効果が期待できます。

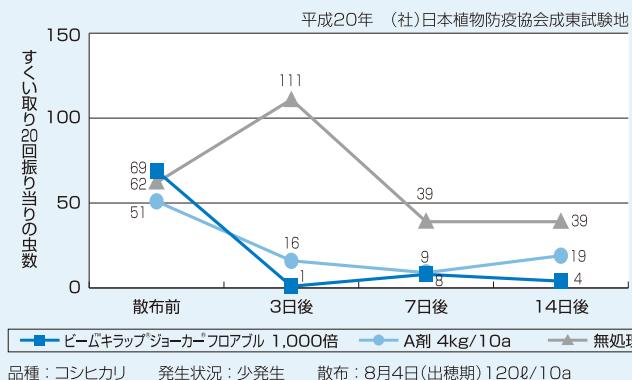
## ■ 適用害虫および使用方法

2019年9月現在の登録内容

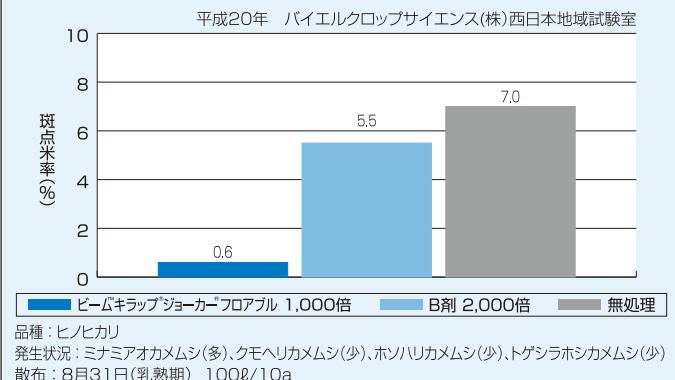
作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り使用液量(l)	使用時期*	使用回数*	使用方法
稻	いもち病 ウンカ類 コブノメイガ カメムシ類	8	0.8	14日	本剤 エチプロール (は種時(直播)または移植時までの処理は1回) シラフルオフェン トリシクラゾール (育苗箱への処理は1回、本田では3回)	無人ヘリコプターによる散布 2回 2回 2回 4回
	ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ	1,000	60~200			散布

\*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

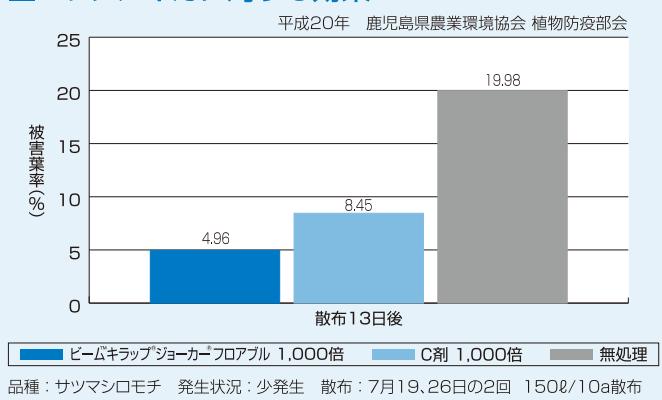
## ■セジロウンカに対する効果



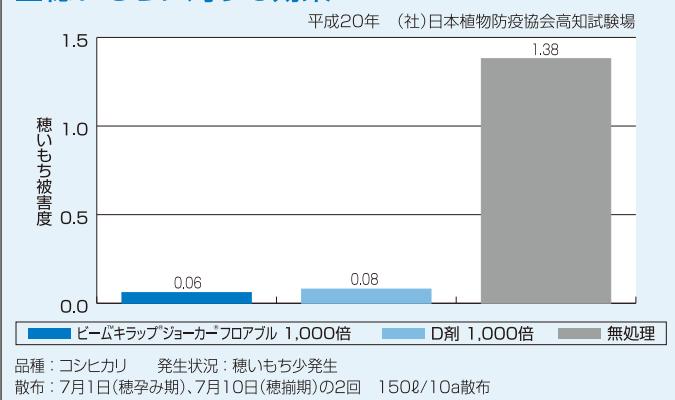
## ■カメムシ類(斑点米)に対する効果



## ■コブノメイガに対する効果



## ■穂いもちに対する効果



## ■ 他剤との混用事例

## ●通常散布

**殺菌剤:** モンセレンフロアブル、バリダシン液剤 5、  
モンカットフロアブル、バシタックゾル

\*上記薬剤は、ビーム™キラップ®ジョーカーフロアブルとの混用によって薬害が認められなかった事例です。気象条件、栽培条件、生育ステージ、品種などにより異なった結果が得られるこも予想されます。  
上記事例は、使用の安全性を保証するものではなく、あくまで参考事例としてお取扱い下さい。

## ■ 注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきって下さい。
- 本剤は貯蔵中に分離があるので、使用に際しては容器をよく振って下さい。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意事項を守って下さい。
  - 敷布は散布機種の散布基準に従って実施して下さい。
  - 敷布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用して下さい。
  - 敷布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行って下さい。
  - 蚊に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにして下さい。
  - ミツバチに対して影響があるので、以下のこととに注意して下さい。
    - ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には、使用しないで下さい。
    - 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めて下さい。
  - 野菜の幼苗及びなし(二十世紀、幸水、新水等)には薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布して下さい。
  - 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用す

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。●防除日誌を記帳しましょう。

る場合は、害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用して下さい。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、飛散しないように特に注意して下さい。
- 敷布後は水管管理に注意して下さい。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切って下さい。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 誤飲などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせて下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けて下さい。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意して下さい。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落として下さい。
- 敷布の際は農業用マスク、不透湿性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意して下さい。

本資料は2019年9月現在の知見に基づいて作成しています。 1713(19-9)